



2026年1月8日

報道関係各位

【愛知県大府市】市音楽祭でチェリストの佐藤桂菜さん・ ピアニストの進藤実優さんが大府市広報大使に就任します！ -大使就任を祝う記念グッズを販売します！-

大府市は、2017年から広報大使制度を導入し、各大使と市が連携したSNS投稿やイベントへの出演を通して、大府の魅力を発信しています。

このたび、市出身の音楽家でチェリストの佐藤桂菜（サトウ ケイナ）さん・ピアニストの進藤実優（シンドウ ミユ）さんが2月22日の市音楽祭で広報大使へ就任する運びとなり、就任式の開催と記念グッズの販売を行います。また、第19回ショパン国際ピアノコンクールでファイナル進出を果たした進藤さんの功績を称え「大府市文化芸術特別賞」を授与します。

大府が生んだ3人のヴィルトゥオーゾ（※）と連携して、「音楽のまちバイオリンの里おおぶ」の魅力を全国・世界へ発信します。

※ヴィルトゥオーゾ 音楽・芸術分野で卓越した技術や優れた才能を持つ人を指すイタリア語。

写真左から バイオリニストの竹澤恭子さん、チェリストの佐藤桂菜さん、ピアニストの進藤実優さん



■大府市音楽祭 大府市広報大使就任式等の概要

日時／2026年2月22日（日）午後2時～午後4時

場所／愛三文化会館もちのきホール（大府市明成町1-330）

対象／一般・高校生以下 ※未就学児入場不可

定員／817人

料金／一般 3,800円、高校生以下 2,000円（全席指定）

※1月8日（木）午前9時から愛三文化会館窓口でチケットの再販を行います。



内容／市音楽祭 第2部終了後に大府市広報大使就任式・大府市文化芸術特別賞表彰式を行います。

出演者等／佐藤桂菜（サトウ ケイナ）、進藤実優（シンドウ ミユ）

竹澤恭子（タケザワ キヨウコ）、大府市長 岡村秀人（オカムラ ヒデト）

セントラル愛知交響楽団 指揮：角田鋼亮（ツノダ コウスケ）

2月22日(日)市音楽祭(広報大使就任式等)の取材を希望する場合は、2月19日(木)までに大府市企画広報戦略課(0562-45-6214)へご連絡ください。

■大府市広報大使就任記念グッズの販売概要

佐藤さん・進藤さんの広報大使就任を記念して販売する限定グッズです。

仕様／大府が生んだ3人のヴィルトゥオーゾ達のサイン入りポストカード1枚

おぶちゃんピンバッジ音楽セット（バイオリン・チェロ・ピアノ 各1個）一式

※上記グッズを記念化粧台紙に収めた限定パッケージです。

価格／500円（税込）

発売等／①市音楽祭会場（2026年2月22日（日）午後1時30分～午後5時）

②大府市企画広報戦略課窓口（2月24日（火））※いずれも数量限定



(左) 記念ポストカードデザインイメージ



(右) おぶちゃんピンバッジ音楽セットイメージ

■佐藤桂菜さんプロフィール



2000年生まれ。大府市出身、石ヶ瀬小学校卒業。中学卒業後単身渡米、ボストンのウォールナットヒルスクールフォージアーツに入学。同時期にニューアーク音楽院・プレバラトリースクールにダブルスクールで学ぶ。ニューヨークのジュリアード音楽院卒業後、ロサンゼルスのコルバーン音楽院に進学し全額無償の奨学生として大学院卒業。現在、ザルツブルクのモーツアルテウムにてジョバンニ・ヨッキ氏に師事。

第74回全日本学生音楽コンクール全国大会大学の部第1位。あわせて毎日新聞社奨励賞、NHK会長賞受賞。2021年キングスピーク国際音楽コンクール優勝。第6回京都国際音楽コンクールチェロの部

第1位。第42回霧島国際音楽祭賞受賞。2024年いしかわミュージックアカデミー、IMA賞受賞。他多数受賞。2019年NHKラジオ「リサイタル・ノヴァ」に出演。

これまでに大阪交響楽団、読売交響楽団、名古屋フィルハーモニー、セントラル愛知交響楽団、伊豆フィルハーモニー管弦楽団等とコンチェルトを共演。これまでに A Far Cry Chamber Orchestra (ボストン)、小澤征爾、竹澤恭子、金子三勇士、清塚信也の各著名人と共演の他、多数のソロリサイタルを行う。カザルス音楽祭、International Cello Institute、カーティス音楽院サマーフェスティバル、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、霧島国際音楽祭、ロームミュージックセミナーなどに参加。

フランス ヘレマーソン、ウェン=シンヤン、堤剛、宮田大など各氏のマスタークラスを受ける。

2021/2022年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。2023年度シャネルレピグマリオンデイズ参加アーティスト。CHANEL NEXUS HALLにて全4回のリサイタルと、大山平一郎氏と室内楽シリーズに出演。

■進藤実優さんプロフィール



2002年生まれ。大府市出身、共長小学校・大府西中学校卒業。第19回ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド)ファイナリスト。第76回ジュネーブ国際音楽コンクール(スイス)セミファイナリスト。第7回ヴィーゴ市国際ピアノコンクール(スペイン)第1位及び聴衆賞受賞。キッシンガー国際ピアノオリンピック(ドイツ)第3位及び聴衆賞受賞。第45回ピティナ・ピアノコンペティション特級ファイナル銀賞及び聴衆賞受賞。北京青少年ショパン国際ピアノコンクール(中国)シニア部門第3位。第21回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位及び中村紘子賞受賞。

NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、「ベストオブクラシック」、NHK BSP「クラシック倶楽部」等多数のメディアに出演。モスクワでは校内オーディションで選抜されCD録音もする。第38回霧島

国際音楽祭にて、ダンタイソン氏に推薦され霧島国際音楽祭賞受賞。これまでに第75回マントン音楽祭(フランス)、第41回霧島国際音楽祭をはじめ、カーネギーホール(ニューヨーク)、チャイコフスキーコンサートホール(モスクワ)、モスクワ音楽院大ホール(モスクワ)、オーストリア、イタリア、アメリカ、ロシア、中国、ドイツ、スペイン、フランス、スイスにて演奏。

新日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、北京中央音楽学院交響楽団、セントラル愛知交響楽団などと共演。江副記念リクルート財団第53回奨学生。

2018年よりモスクワ音楽院付属中央音楽学校(ロシア)にて学び、2021年卒業。2022年4月よりハノーファー音楽演劇メディア大学(ドイツ)に在籍し、アリエ・ヴァルディ氏に師事。

■竹澤恭子さんプロフィール



大府市出身、大府小学校・大府中学校卒業。3歳からバイオリンを始め、桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。1986年第2回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。以来、“世界の KYOKO TAKEZAWA”として国際的スター地位を昇り続けている。

これまで、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、フィラデルフィア管、モントリオール響、ロンドン響、モスクワ放響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、バンベルク響、バイエルン放響、リヨン管、フィンランド放響、ローマ・サンタ・チェチリア管、ロイヤル・コンセルトヘボウ管など、世界の主要オーケストラと共に演。指揮者では、クルト・マズア、ズービン・メータ、レナード・スラットキン、シャルル・デュトワ、リッカルド・シャイー、ケント・ナガノ、クリストフ・エッセンバッハ、ヘルベルト・ブ

ロムシュテット、小澤征爾らと共に演している。

2011年フィルハーモニア管弦楽団のスペインツアー、2012年ハンブルク北ドイツ放送交響楽団の日本公演で共演、2014年には東京フィルハーモニー交響楽団100周年記念ワールドツアーのソリストを務め、高い評価を得た。2018年シーズンはデビュー30周年を迎え、各地でリサイタルツアーや成功させた。

また、才能教育研究会で学んだ経験を生かし、教育活動とともに、メニューイン、ロン=ティボーなど国際コンクールの審査員を数多く務める。アスペン、ルツエルン、水戸室内管弦楽団、セイジオザワ、松本フェスティバル、別府アルゲリッチ音楽祭への参加など、世界的な音楽祭にも出演を重ね、協奏曲、室内楽、リサイタルと幅広く活躍。CDは、RCAレッド・シールより多数リリース。

第3回出光賞、愛知県芸術文化選奨文化賞、第78回中日文化賞、大府市民栄誉賞、大府市芸術文化功労者表彰を受賞。

使用楽器は、1724年製アントニオ・ストラディヴァリウス。

現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授。

■大府市広報大使

佐藤さん・進藤さんは、バルセロナ五輪男子柔道78kg級金メダリストの吉田秀彦（ヨシダ ヒデヒコ）さん、国民栄誉賞を受賞した女子レスリングの吉田沙保里（ヨシダ サオリ）さん、世界で活躍するバイオリニストの竹澤恭子（タケザワ キヨウコ）さん、市出身のバイオリニストの水野紗希（ミズノ サキ）さん、市出身俳優の柳美稀（ヤナギ ミキ）さん・清水くるみ（シミズ クルミ）さん、市出身のお笑い芸人 kento fukaya（ケント フカヤ）さん、市ゆかりのギタリストの山下俊輔（ヤマシタ シュンスケ）さんに続き9、10人目の広報大使です。

【問い合わせ先】 大府市企画広報戦略課 担当：加古佳子（カコ ケイコ）

電話：0562-45-6214 FAX：0562-47-7320 メール：kikaku@city.obu.lg.jp